


全柔連 アスリート委員会について

形強化選手向け説明資料




All Japan Judo Federation Athlete Committee was established in August, 2013.

全日本柔道連盟アスリート委員会は8月に創設されました。

Members of the AJJF Athlete committee

全日本柔道連盟アスリート委員会




- Paralympic 視覚障害競技者
- Olympic オリンピック 種目競技者
- Kata 形競技者

1)アスリート委員会は、JOC などからの「選手や現場の意見を反映させる仕組みを」との指摘を受けて発足しました。

2)アスリート委員会は、強化指定を受けてから8年以内の選手(10名)と、視覚障害柔道(2名)と形競技(2名)の現役強化選手で構成されます。



| | | | |
|---------------------|-------------------|---------------------|--|
| Chair | Ms Yoko Tanabe | | |
| Vice Chair | Mr Shusaku Kondo | | |
| Mr Masaaki Fukuoka, | Mr Keiji Suzuki, | Mr Takashi Ono, | |
| Ms Tomoko Fukumi, | Mr Takamasa Anai, | Ms Hitomi Kaiyama, | |
| Mr Tomoo Hamana, | Ms Maki Tsukada, | Ms Yoriko Kunihara, | |
| Ms Mayumi Yoneda | Ms Chigusa Omori, | Mr Makoto Hirose, | |



Activities of the AJJF Athlete committee

全日本柔道連盟アスリート委員会

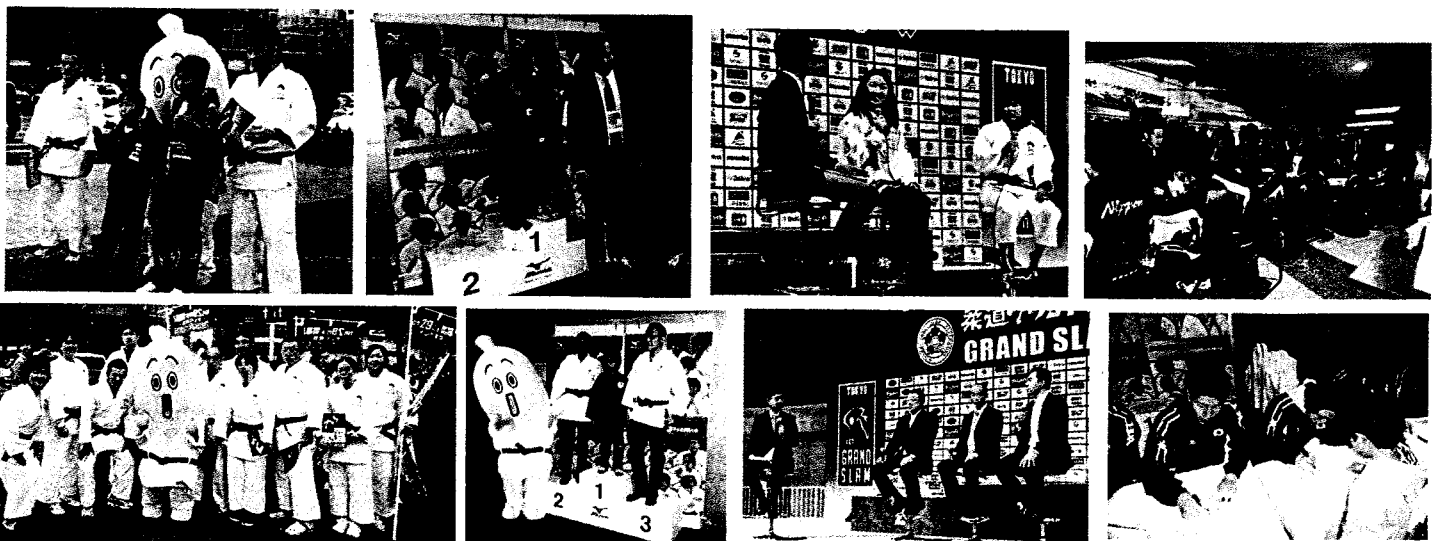
- Promotion and development of Judo 柔道の普及、特に子供やジュニア層への普及に関すること
- Social Contribution 社会貢献に関すること
- International Exchange 国際交流に関すること
- Anti-doping Education ドーピング防止教育啓発活動に関すること

3)委員長は田辺理事、副委員長は近藤秀作さん。形の強化指定選手であれば、誰でも委員に立候補できます(次回の改選は2015年3月)

4)委員会の主な事業は

- ①競技・選手に関すること。女性に関すること。
- ②柔道の広報・普及に関すること。
- ③社会貢献や引退後の選手の生活に関すること。



グランドスラム東京大会では、大会前に街頭で告知活動を行いました。大会期間中は、委員たちが企画・運営をし

- ①大会の試合場と同じ畳の上で、日の丸の柔道衣を着て記念写真が撮れるブースの設置
- ②異競技の代表選手(アイスホッケー床選手)や、形・視覚障害の代表選手とのトークショー
- ③選手とのサイン会

を実施。柔道を知ってもらい、柔道を楽しんでもらい、日本代表への憧れを育て、ファンを増やすための取り組みをしました。

第一次 アスリート委員会 委員

2013.12.22 時点

| | 氏名 | 所属 | 生年月日 | 経歴 |
|------|---------------------|---------------------------------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 強化 | こんどう しゅうさく 近藤 秀作 | 西日本高速道路 株式会社 (現役時は日本道路公団) | 1975年6月9日 | 1997年チェコ国際 優勝 1998、99、2001年全日本選抜体重別 3位 1998年講道館杯 3位 2001年環太平洋選手権 優勝 |
| 強化 | すずき けいじ 鈴木 桂治 | 国土舘大学 | 1980年6月3日 | 2003年世界選手権(大阪) 優勝 2004年アテネオリンピック 優勝 2005年世界選手権(カイロ) 優勝 2008年北京オリンピック 代表 2010年世界選手権(東京) 3位 2004、05、07、11年全日本選手権 優勝 |
| 強化 | おの たかし 小野 卓志 | 学校法人 了徳寺学園 | 1980年6月25日 | 2005、08、10、13年全日本選抜体重別 優勝 2005年世界選手権(カイロ) 3位 2008年北京オリンピック 代表 2009年世界選手権(ロッテルダム) 代表 2011年世界選手権(パリ) 3位 2013年世界選手権(リオ) 5位 |
| 強化 | ふくおか まさあき 福岡 政章 | ALSOK | 1984年7月12日 | 2009、12年講道館杯 優勝 2009、10年グランドスラム東京 優勝 2010年世界選手権(東京) 代表 2013年全日本選抜体重別 優勝 2013年世界選手権(リオ) 3位 |
| 強化 | あない たかまさ 穴井 隆将 | 学校法人 天理大学 | 1984年8月5日 | 2009年世界選手権(ロッテルダム) 3位 2010年世界選手権(東京) 優勝 2011年世界選手権(パリ) 代表 2012年ロンドンオリンピック 代表 2009、13年全日本選手権 優勝 |
| 強化 | たなべ ようこ 田辺 陽子 | 日本大学 | 1966年1月28日 | 1987年世界選手権(エッセン) 3位 1988年ソウルオリンピック 3位 1989年世界選手権(ベオグラード) 2位 1991年世界選手権(バルセロナ) 2位 1992年バルセロナオリンピック 2位 1995年世界選手権(幕張) 3位 1996年アトランタオリンピック 2位 1987~92年皇后盃全日本女子選手権 優勝 |
| 強化 | かいやま ひとみ 貝山 仁美 | 三井住友海上 火災保険 | 1977年10月27日 | 2002年福岡国際 2位 2003、04年全日本選抜体重別 2位 2003年チェコ国際 優勝 2005年環太平洋選手権 優勝 |
| 強化 | ふくみ ともこ 福見 友子 | 学校法人 了徳寺学園 | 1985年6月26日 | 2009年世界選手権(ロッテルダム) 優勝 2010年世界選手権(東京) 2位 2011年世界選手権(パリ) 2位 2012年ロンドンオリンピック 5位 |
| 強化 | つかだ まき 塚田 真希 | ALSOK | 1982年1月5日 | 2002~10年皇后盃全日本女子選手権 優勝 2003年世界選手権(大阪) 2位 2004年アテネオリンピック 優勝 2005年世界選手権(カイロ) 3位 2007年世界選手権(リオ)無差別級優勝/78 超級2位 2008年北京オリンピック 2位 2009年世界選手権(ロッテルダム) 3位 |
| 強化 | くにはら よりこ 國原 頼子 | 自衛隊体育学校 | 1985年11月20日 | 2007、10、11年全日本選抜体重別 優勝 2008、10年講道館杯 優勝 2010年世界選手権(東京) 3位 2011年世界選手権(パリ) 3位 |
| 形 | はまな ともお 濱名 智男 | 神奈川県警察 | 1965年8月10日 | 2009、10、11年世界形選手権 優勝 (講道館護身術) |
| 形 | おおもり ちぐさ 大森 千草 | 大森接骨院 | 1969年9月2日 | 2009~13年世界形選手権 優勝 (柔の形) |
| 視覚障害 | ひろせ まこと 廣瀬 誠 | 名古屋盲学校 | 1976年11月22日 | 1998~2009、11、12年全日本視覚障害者柔道大会 優勝 2004年アテネパラリンピック 2位 2008年北京パラリンピック 7位 2012年ロンドンパラリンピック 5位 |
| 視覚障害 | よねだまゆみ 米田真由美 | 三井住友海上 あいおい生命保険 | 1982年9月5日 | 2007年全日本視覚障害者柔道大会 優勝 2010年アジアパラ 2位 2012年ロンドンパラリンピック 代表 |